



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月8日

上場会社名 株式会社ナルミヤ・インターナショナル 上場取引所 東
コード番号 9275 URL <https://www.narumiya-net.co.jp/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 國京 紘宇
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 大矢 正幸 TEL 03-6430-3405
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の連結業績（2024年3月1日～2024年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	27,462	4.1	1,400	△3.7	1,349	△5.2	825	14.3
2024年2月期第3四半期	26,388	7.0	1,454	39.7	1,424	47.8	721	24.5

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 824百万円 (14.3%) 2024年2月期第3四半期 721百万円 (26.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	84.07	—
2024年2月期第3四半期	73.13	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	16,114	6,430	39.9
2024年2月期	14,160	6,008	42.4

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 6,430百万円 2024年2月期 6,008百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	41.00	41.00
2025年2月期	—	0.00	—	—	—
2025年2月期（予想）	—	—	—	53.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,323	7.6	2,350	11.6	2,329	12.4	1,486	22.1	151.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社 (社名) 一、除外 1社 (社名) 株式会社ハートフィール

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)」をご参照ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期3Q	10,122,830株	2024年2月期	10,122,830株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	305,122株	2024年2月期	305,122株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年2月期3Q	9,817,708株	2024年2月期3Q	9,870,945株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(企業結合等に関する注記)	8
(重要な後発事象の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、実質賃金の回復、家計の節約志向緩和、訪日外国人の増加により緩やかな回復傾向で推移いたしました。一方、原材料価格・エネルギーコストの上昇に伴う生活必需品の値上げ継続や、中東情勢の緊迫化により地政学リスクが高まるなど、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属するアパレル業界においては、人流の増加やインバウンド需要の拡大に支えられるなど、総じて回復基調ではある一方、生活防衛意識の更なる高まりや、気候や気温の変動の影響を受け、引き続き経営環境へのマイナス要因に注視が必要となっております。

このような環境の下、当社グループは、2025年2月期から2027年2月期までの中期経営計画（連結）を策定し、「マルチ・ブランドの進化」としてブランドポートフォリオ経営、「マルチ・チャネルの深化」としてチャネル間の融合・新ロケーションの開拓、「CRM（カスタマーリレーションシップマネジメント）の強化」として単一ブランドから複数ブランドへのファン拡大・LTV（ライフタイムバリュー）の最大化を目指しております。安定した事業基盤の構築として、主力ブランドの新規出店やブランド価値向上を目的とした、店頭の接客やVMD（ビジュアルマーチャンダイジング）を強化し、オケージョンなどの商品企画を促進することで、販売機会の提案を行ってまいりました。

業績につきましては、今期上半期までは好調に推移していたものの、当第3四半期連結会計期間においては、長引く残暑によりアウターやニットインナーなど秋物の立ち上がりに苦戦を強いられました。気温の低下に伴い、徐々に秋冬商品が動き出しましたが、今期の秋冬商戦は総じて厳しい結果となりました。そのような中、当第3四半期連結累計期間において、当初の出店計画を上回る新規出店を行い、またデジタル戦略としては引き続き、自社EC『ナルミヤオンライン』とリアル店舗を連動させたプロモーション施策や、オンラインとオフラインの統合を目指したOMO（オンラインマーゲイズウィズオフライン）施策なども積極的に行っていった結果、売上高は27,462百万円（前年同期比104.1%）となりました。

一方で、コスト面につきましては、主に前述しておりました当初計画を上回る新規出店を積極的に行い、新規出店経費の発生、売上連動する経費の増加及び処遇改善を中心とする人的資本投資に伴う人件費の増加があった結果、販売費及び一般管理費が15,220百万円（前年同期比103.8%）となりました。

特別損失について、前中間連結会計期間に、連結子会社であった株式会社ハートフィールの事業計画見直しに伴うのれんの一時償却額166百万円を計上していたこともあり、親会社株主に帰属する四半期純利益においては前年を上回る結果となっております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は27,462百万円（前年同期比104.1%）、営業利益1,400百万円（前年同期比96.3%）、経常利益1,349百万円（前年同期比94.8%）、親会社株主に帰属する四半期純利益825百万円（前年同期比114.3%）となりました。

また、当社グループはベビー・子供服の企画販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の経営成績に関する記載は省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産は16,114百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,953百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が1,160百万円、商品が2,055百万円、建物及び構築物（純額）が454百万円及び関係会社株式が230百万円増加し、現金及び預金が1,867百万円及び繰延税金資産が120百万円減少したことによります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債は9,684百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,531百万円の増加となりました。これは主に、買掛金が1,719百万円及び短期借入金が500百万円増加し、未払法人税等が540百万円及び長期借入金が174百万円減少したことによります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は6,430百万円となり、前連結会計年度末に比べて421百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益825百万円の計上及び配当金の支払402百万円により利益剰余金が422百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年4月3日に発表しました業績予想に変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,892,352	1,025,283
受取手形及び売掛金	2,527,138	3,687,755
商品	3,162,672	5,218,378
前払費用	165,124	189,768
その他	63,757	72,417
貸倒引当金	△535	△16,892
流動資産合計	8,810,510	10,176,712
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,455,943	1,991,556
減価償却累計額	△1,258,623	△1,339,250
建物及び構築物 (純額)	197,320	652,306
工具、器具及び備品	118,624	200,202
減価償却累計額	△95,055	△116,107
工具、器具及び備品 (純額)	23,568	84,095
土地	5,940	5,940
リース資産	3,068,669	3,025,564
減価償却累計額	△2,579,725	△2,678,303
リース資産 (純額)	488,944	347,260
有形固定資産合計	715,773	1,089,602
無形固定資産		
のれん	2,271,487	2,132,945
ソフトウェア	351,552	474,922
リース資産	8,277	4,312
その他	366	306
無形固定資産合計	2,631,684	2,612,487
投資その他の資産		
投資有価証券	32,447	32,447
関係会社株式	—	230,000
破産更生債権等	99,073	127,693
長期前払費用	24,206	19,473
差入保証金	1,172,734	1,273,126
繰延税金資産	539,493	419,054
その他	238,500	255,897
貸倒引当金	△103,426	△121,838
投資その他の資産合計	2,003,029	2,235,855
固定資産合計	5,350,487	5,937,944
資産合計	14,160,997	16,114,657

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,382,933	4,102,011
短期借入金	—	500,000
1年内返済予定の長期借入金	717,112	716,396
リース債務	213,611	180,646
未払金	752,298	696,067
未払費用	573,366	778,208
未払法人税等	571,993	31,557
未払消費税等	86,548	—
契約負債	114,943	144,547
賞与引当金	330,947	352,247
ポイント引当金	11,216	12,465
その他	35,778	99,668
流動負債合計	5,790,750	7,613,817
固定負債		
長期借入金	1,687,525	1,512,920
リース債務	352,335	219,391
退職給付に係る負債	316,791	333,166
その他	5,155	5,080
固定負債合計	2,361,807	2,070,558
負債合計	8,152,557	9,684,375
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,099	255,099
資本剰余金	1,860,774	1,860,774
利益剰余金	4,170,467	4,593,320
自己株式	△280,732	△280,732
株主資本合計	6,005,608	6,428,461
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	2,830	1,819
その他の包括利益累計額合計	2,830	1,819
純資産合計	6,008,439	6,430,281
負債純資産合計	14,160,997	16,114,657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	26,388,192	27,462,761
売上原価	10,272,941	10,841,850
売上総利益	16,115,251	16,620,911
販売費及び一般管理費	14,661,175	15,220,450
営業利益	1,454,075	1,400,460
営業外収益		
受取利息及び配当金	13	64
保険解約返戻金	9,329	8,210
仕入割引	1,953	2,334
受取賃貸料	10,316	35,066
雑収入	8,567	11,946
営業外収益合計	30,180	57,622
営業外費用		
支払利息	33,259	26,434
金融手数料	4,260	4,260
為替差損	2,266	7,009
賃貸費用	7,490	30,180
自己株式取得費用	1,403	—
雑損失	11,376	40,212
営業外費用合計	60,057	108,097
経常利益	1,424,199	1,349,985
特別損失		
固定資産除却損	2,031	10,748
のれん償却額	166,165	—
特別損失合計	168,197	10,748
税金等調整前四半期純利益	1,256,002	1,339,237
法人税、住民税及び事業税	586,759	392,973
法人税等調整額	△52,634	120,885
法人税等合計	534,124	513,858
四半期純利益	721,877	825,378
親会社株主に帰属する四半期純利益	721,877	825,378

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	721,877	825,378
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△799	△1,010
その他の包括利益合計	△799	△1,010
四半期包括利益	721,078	824,367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	721,078	824,367
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

当第3四半期連結会計期間において、当社を吸収合併存続会社、当社の連結子会社であった株式会社ハートフィールを吸収合併消滅会社とする吸収合併を行ったため、株式会社ハートフィールを連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

当社グループはベビー・子供服の企画販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

当社グループはベビー・子供服の企画販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額(特別損失を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	335,575千円	369,738千円
のれんの償却額	319,813	138,541

(企業結合等に関する注記)

(共通支配下の取引等)

(完全子会社の吸収合併)

当社は、2024年6月18日開催の取締役会において2024年9月1日を効力発生日として、当社の完全子会社である株式会社ハートフィールを当社に吸収合併することを決議し、2024年7月18日付で吸収合併契約を締結いたしました。当該契約に基づき、2024年9月1日付で吸収合併を行いました。

1. 取引の概要

(1) 被結合企業の名称及び事業の内容

被結合企業の名称	株式会社ハートフィール
事業の内容	子供服等の企画製造販売事業

(2) 企業結合日

2024年9月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社、株式会社ハートフィールを消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

株式会社ナルミヤ・インターナショナル

(5) その他取引の概要に関する事項

当社グループは、2027年2月期を最終年度とする中期経営計画において、経営理念でもある「世代を超えて愛される企業へ」を掲げ、継続的な成長を果たし、社会に貢献する企業形成を目指しております。

この計画の一環として、グループ企業の株式会社ハートフィールが当社グループのeコマース向けブランド「GLAZOS」を展開する子供服等の企画製造販売事業を行ってきました。合併により、重複している業務の削減やオンライン上での販促施策などシナジー効果を創出するため、業務の効率化並びに新たなビジネスの拡大に繋がると判断し、同社を吸収合併することといたしました。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行っております。

(重要な後発事象の注記)

(取得による企業結合)

当社は、2024年8月26日開催の取締役会において、株式会社KP（本社：東京都港区、以下「KP社」という。）が実施する第三者割当増資を引き受けることを決議し、2024年11月7日に払込みが完了しております。また、2024年12月2日付でKP社が同社の株主である株式会社W&Dインベストメントデザイン（以下「WDiD社」という。）から、WDiD社が保有するKP社の株式150,000株の全てを取得したことにより、同日付で同社を連結子会社化いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社KP
事業の内容 ベビー・子供服、ベビー子供雑貨企画、卸売事業

(2) 企業結合を行った主な理由

当社グループは、経営理念でもある「世代を超えて愛される企業へ」を掲げ、継続的な成長を果たし、社会に貢献する企業を形成してまいります。2025年2月期からの3か年成長戦略方針を明確にし、事業推進を強固にするため、2024年4月には2025年2月期から2027年2月期までの中期経営計画（連結）を策定しております。

KP社は、ベビー・子供服等企画・卸売事業を営んでおり、ベーシックなヨーロピアンカジュアルを特徴とした4ブランドを展開し、創業から50年に亘り全国の多くの顧客から支持されております。この度、KP社が展開する4ブランドは、テイストやターゲット面で当社グループにはないブランド群であり、マーケットポジションの拡大を見込め、市場全体の活性化の足掛かりとし、国内事業の一層の拡大につなげていくことが可能であると考え、今回の第三者割当増資の引受に至りました。

(3) 企業結合日

2024年11月7日（株式取得日）
2024年12月2日（支配獲得日）

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

名称の変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

第三者割当増資引受時点の議決権比率 43.40%
KP社によるWDiD社が保有するKP社株式の取得後の議決権比率 100.00%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものであります。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	230,000千円
取得原価		230,000千円

3. 主要な取得関連費用の内容及び金額

現時点では確定しておりません。

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

5. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。